

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 12 月 21 日 (2006.12.21)

【公表番号】特表 2006-508951 (P2006-508951A)  
 【公表日】平成 18 年 3 月 16 日 (2006.3.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-011  
 【出願番号】特願 2004-550521 (P2004-550521)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 K 45/00 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/575 (2006.01)**

**A 6 1 P 25/06 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/575

A 6 1 P 25/06

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 10 月 27 日 (2006.10.27)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

片頭痛を処置する必要がある被験体における片頭痛を処置するための組成物であって、該組成物は、該被験体における投与に適切であり、該組成物は、片頭痛を処置するために効果的な量の糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストを含み、

( i ) ただし、該被験体は、糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストでの処置を他の点では必要としておらず、そして

( i i ) ただし、該被験体はまた、トリプタン、または任意の他の薬学的に処方される実体であって、シトクロム P 4 5 0 - 3 A 4 アイソザイムによって優先的に代謝される実体のいずれによっても処置されていない

組成物。

【請求項 2】

前記被験体が、ヒトである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記片頭痛を処置するための組成物が、予防的投与に適している、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記片頭痛を処置するための組成物が、毎日の投与に適している、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記片頭痛を処置するための組成物が、片頭痛発作の過程の間の投与に適している、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、ステロイド性骨格を含み、該ステロイド性骨格の 1 1 - 位に少なくとも 1 つのフェニル含有部分を有する、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 7】

前記ステロイド性骨格の前記 11 - 位の前記フェニル含有部分が、ジメチルアミノフェニル部分である、請求項 6 に記載の組成物。

## 【請求項 8】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、ミフェプリストンである、請求項 7 に記載の組成物。

## 【請求項 9】

請求項 7 に記載の組成物であって、前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、11 - (4 - ジメチルアミノエトキシフェニル) - 17 - プロピニル - 17 - ヒドロキシ - 4, 9 - エストラジエン - 3 - オンおよび 17 - ヒドロキシ - 17 - 19 - (4 - メチルフェニル) アンドロスタ - 4, 9 (11) - ジエン - 3 - オンからなる群より選択される、組成物。

## 【請求項 10】

請求項 1 に記載の組成物であって、前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、4 (S) - ベンジル - 2 (R) - プロパ - 1 - イニル - 1, 2, 3, 4, 4, 9, 10, 10 (R) - オクタヒドロ - フェナントレン - 2, 7 - ジオールおよび 4 (S) - ベンジル - 2 (R) - クロロエチニル - 1, 2, 3, 4, 4, 9, 10, 10 (R) - オクタヒドロ - フェナントレン - 2, 7 - ジオールからなる群より選択される、組成物。

## 【請求項 11】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、(11, 17) - 11 - (1, 3 - ベンゾジオキソール - 5 - イル) - 17 - ヒドロキシ - 17 - (1 - プロピニル) エストラ - 4, 9 - ジエン - 3 - オンである、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 12】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストを含む組成物が、1 日につき体重 1 キログラムあたり約 0.5 mg ~ 約 3.5 mg の間の 1 日量で投与されるのに適切である、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 13】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストを含む組成物が、1 日につき体重 1 キログラムあたり約 5 mg ~ 約 15 mg の間の 1 日量で投与されるのに適切である、請求項 12 に記載の組成物。

## 【請求項 14】

前記投与が、1 日につき 1 回である、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 15】

前記投与の様式が、経皮的適用によるか、噴霧される懸濁液によるか、またはエアロゾルスプレーによる、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 16】

前記投与の様式が、経口的である、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 17】

被験体における片頭痛を処置するためのキットであって、該キットは、以下：

(i) 特異的糖質コルチコイドレセプターアンタゴニスト；および

(ii) 該片頭痛を罹患する患者に対する適応症、該片頭痛を罹患する患者に対する該糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストの投与量および投与スケジュールを指示する指示書、  
を備える、キット。

## 【請求項 18】

請求項 17 に記載のキットであって、前記指示書が、前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストは、1 日につき体重 1 キログラムあたり約 0.5 mg ~ 約 3.5 mg の 1 日量で投与され得ると示す、キット。

## 【請求項 19】

請求項 17 に記載のキットであって、前記指示書が、前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストは、1 日につき体重 1 キログラムあたり約 5 m g ~ 約 15 m g の 1 日量で投与され得ると示す、キット。

【請求項 20】

前記糖質コルチコイドレセプターアンタゴニストが、ミフェプリストンである、請求項 17 に記載のキット。

【請求項 21】

前記ミフェプリストンが、エアロゾルスプレーによる投与を可能にする形態である、請求項 17 に記載のキット。